

紫式部縁の越前を巡るバス歴史旅 大河ドラマ館から能面美術館

参加費 会員 12,000 円 非会員 13,000 円



池田町かざら橋

全長44mのかざら橋は日本有数。

紫式部越前大河ドラマ館

雄大な自然や文化に触れた越前市での暮らしは、才能ある紫式部の感性をさらに豊かにしました。このことがのちに源氏物語を執筆する原動力になったとされています。越前での暮らしは、作家としてだけではなく、ひとりの人間として重要な分岐点となりました。



越前市紫式部公園

武生で暮らした紫式部を偲ぶ公園



池田町能面美術館

池田町は各神社に多くの古面があり、「能楽の里」として知られています。館内には古くから伝わる能面や、能面師が打った面など、100面を超える能面が展示されています。定期的に面打ち教室も開催されており、全国から愛好家や能面師が訪れています。毎年全国規模で能面コンクールが実施されています。

**募集人数30名 ※先着順になります。お早めに。
締め切り 11月2日(土) ※希望者少数は中止します。**

参加者確定は11月9日までに連絡します。参加費は、参加確定後指定の銀行に振り込みしていただきます。ご理解ください。

電話或いは申込書を博物館にお届けください。
〒500-8003 岐阜市大宮町2丁目18-1
☎058-265-0010 (担当者 三山)



瀧雅でランチ

11月2日までに申し込みください

参加申込書 大河ドラマ館	氏名	電話番号	住所